

令和8年度 気仙芸術祭第40回文芸祭作品募集

<応募資格> ❶気仙地区管内に住所または勤務先を有する人 ❷気仙地区管内の芸術文化協会会員・団体に所属する人 ❸気仙地区出身の管外居住者

<公募種目および点数>

短歌	俳句	川柳	詩	小説・童話・掌編	随筆 (エッセイ)	小論文
2首以内	雑詠3句 ※季は夏・秋	雑詠3句	2編以内	1編	1編	1編

<応募方法> ※投稿できる作品は未発表の作品のみ。投稿後の訂正は不可。

投稿方法	郵送・持ち込み	メール
短歌 俳句 川柳	手書き：縦書き 200字詰め原稿用紙を使用。 ワープロなど：A4版も可。(用紙横向き・縦書き)	・下記事務局メール宛てに、本文記載または添付ファイルにて投稿
詩・小説 童話・掌編 随筆 (エッセイ) 小論文	手書き：縦書き 400字詰め原稿用紙を使用。 各作品にタイトルを入れること。 ・詩：50行以内 (1,000文字) ・小説・童話：30枚以内 (12,000文字) ・随筆 (エッセイ)：4枚 (1,600文字) ・掌編：10枚以内 (4,000文字) ・小論文：20枚以内 (8,000文字) 【ワープロなど】 制限字数内でA4版も可 (用紙横向き・縦書き)	・下記事務局メール宛てに、添付ファイルにて投稿 ・必ず各種目の制限字数内で投稿すること。 (※郵送・持ち込み投稿を参照してください。) ・小論文は、過去の本芸術祭作品集 (第30回～第39回)所収作品の評論に限る。
注意事項	・作品の後に❶公募種目、❷住所、❸氏名、 ❹電話番号、❺所属する団体 (所属していない場合は不要)、❻新聞掲載の可否を必ず記入のこと。 ・手書きの場合、ペンを使用し、楷書で清書して応募すること。	・件名：第40回文芸祭「〇〇種目」投稿 ・添付ファイル名：作品のタイトル (詩、随筆、小説等の場合) ・メール本文：❶公募種目、❷住所、❸氏名、 ❹電話番号、❺所属する団体 (所属していない場合は不要)、❻新聞掲載の可否を必ず記入のこと。 ※必ず Word (A4版用紙横向き・縦書き) で投稿。 ※メール送信後1週間以上返信がない場合は、事務局までお問い合わせください。

<投稿料> 1種目につき2,200円 (文芸作品集代 (1冊)を含む。)、2種目以上投稿する場合は、2つ目の種目からは1種目につき1,000円ずつ加算。(作品集は1冊)

<入金方法> 次の❶～❸のいずれかの方法 (入金確認がとれ次第、投稿完了。)

❶下記事務局に直接提出 ❷無記名定額小為替 (郵便の場合) ❸下記口座に振り込み (手数料は自己負担)

<種目別研修会> 内容: 投稿作品の講評、アドバイスと表彰など。投稿者無料、非投稿者は事前申込のうえ1,000円当日徴収。

種目	開催日	時間	場所 (市コミュニティホール)	講師
短歌	11月17日(火)	午後 1 時～	中会議室	岩手県歌人クラブ よし だ ふみ こ 吉 田 史 子 氏
俳句	11月10日(火)		中会議室	岩手県俳人協会 しら は ま いち よう 白 濱 一 羊 氏
川柳	11月24日(火)		中会議室	岩手県川柳連盟 くま がい がく ろう 熊 谷 岳 朗 氏
詩	11月13日(金)		小会議室 A	岩手県詩人クラブ まつ だき こ 松 崎 みき子 氏
小説・童話・掌編	11月20日(金)		小会議室 A	東海新報社 すず き え り 鈴 木 英 里 氏
随筆(エッセイ)、 小論文				ち だ しょう じゅん 千 田 尚 順 氏

<応募締切> 10月9日(金)

<振込口座> 気仙地区芸術文化協会連絡協議会 (ケセンチクゲイジユツブンカキョウカイ
レンラクキョウギカイ) 岩手銀行大船渡支店 普通 2015575

<作品集の刊行> 令和9年2月末に各芸術文化協会、気仙地区管内の書店で販売予定

<応募・問い合わせ先> 市芸術文化協会 (市コミュニティホール内) ☎ 0192(54)5540

メール: geibuntakata@gmail.com

応募は
こちら



開催します

岩手県立高田高等学校

T×ACTION STAGE

県立高田高等学校では、2学年の総合的な探究の時間で岩手大学と連携した共同学習の発表会「T×ACTION STAGE (タクシオン・ステージ)」を実施します。

皆さんでお誘いあわせの上、ぜひお越しください。

◆日程…8月29日(土)

◆内容…①プレゼンテーション 午前9時30分～正午 ②ポスターセッション 午後1時30分～3時
◆会場…①奇跡の一本松ホール ②アバッセたかたパブリックスペース

◆申し込み…不要

◆問い合わせ先…県立高田高等学校 ☎ 0192(55)3153

お詫びと訂正

広報8月号19ページ「慶弔」の記事中、「金野夏向さん」となっておりましたが、正しくは「金野夏向さん」となります。

医療的ケア児支援センター

市民公開講座

「いっしょに、あそぼう!」

県医療的ケア児支援センターでは、医療的ケアが必要な人とその家族への理解を促すため、市民講座を開催します。

見て、聞いて、体験しながら「みんなで育つ」地域の未来を一緒に考えてみませんか。医療的ケアが必要な人とその家族、支援関係機関の人のほか、なたでも参加できます。

◆日時…①9月25日(金)午後1時30分～3時30分 ②26日(土)午前10時～午後3時

◆内容…①講演会「岩手県の組」、パネル展示 ②講演会「アフレシビリティってなんだろう」、実演会「自己紹介カードを一緒につくる」、パネル展示、花巻おもちゃの美術館「あそびのむし」などによる体験コーナー

◆場所…いわて県民情報交流センターキオクシアアリーナ (盛岡市盛岡駅西通117-1)

◆定員…各40名 (先着)

◆申し込み…申し込みフォームから申し込み

◆申込期限…8月31日(月)

◆問い合わせ先…岩手県医療的

ケア児支援センター ☎ 019(611)0610

岩手県立学校共同実習船

「りあす丸」一般公開

岩手県立宮古水産高等学校では、水産教育の理解促進と地域交流を目的として、りあす丸の一般公開を実施します。

昨年度、就航した最新鋭の実習船です。水産高校の生徒たちが学んでいる実習船を実際にご覧いただける貴重な機会です。ぜひ、お誘いあわせの上、お越しください。

◆日時…9月19日(土)午前9時30分～午後1時

◆場所…永浜・山口地区岸壁(予定) ※大船渡市

◆対象…どなたでも参加可 (要事前申し込み)

◆参加料…無料

◆申込方法…申し込みフォームから申し込み

◆申込期限…9月11日(金)

◆その他…荒天の場合は見学を中止する場合があります。中止の場合は学校ホームページにてお知らせします。※個別の連絡は行いませんので、あらかじめご了承ください。

◆問い合わせ先…岩手県立宮古水産高等学校 実習船一般公開

募集します

自主企画講座受講者募集

北限のゆずを使った料理教室

初心者を対象に、地元で生産される北限のゆずを活用した料理教室を開催します。ゆずの香りや味を楽しみながら活用方法を学び、交流の場とします。

◆日時…9月12日(土)、令和9年1月30日(土)各回午前10時～正午

◆会場…米崎地区コミュニティセンターほか

◆講師…菅原由紀枝氏

◆費用…1回あたり500円予定 (材料費など)

◆申し込み先…北限のゆず研究会 (佐々木) ☎ 090(7339)6447

◆問い合わせ先…市役所教育総務課 (内線553)

お知らせ

令和10年3月31日期限

第12回特別弔慰金を支給します

令和7年4月1日時点で「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法によ

る遺族年金」などを受ける人(戦没者の妻など) がない場合、戦没者などの死亡当時の遺族で次の支給順位により先順位の遺族1人に支給します。

◆支給順位…①4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人 ②戦没者などの子 ③戦没者などの兄弟姉妹など ④戦没者などの三親等内の親族(甥、姪など)

※戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件により支給の順番が入れ替わります。※④に該当する人は、戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

◆支給内容…額面27万5千円(5年償還の記名国債)

◆受取方法…郵便局の窓口で受け取り (令和8年から毎年4月15日以降に年5万5千円ずつ受け取ることができます。)

◆請求期限…令和10年3月31日

◆必要書類…身分証明書 (運転免許証、マイナンバーカードなど)、戸(除)籍謄本 (抄本) ※請求する人の状況により必要な書類が異なります。

◆問い合わせ先…市役所福祉課 福祉係 (内線211)